

## 地域生活支援拠点プロジェクト進捗状況等について（報告）

### 1. 目的

国が示す地域生活支援拠点（障害者の重度化や高齢化や「親亡き後」を見据えて、居宅支援ための機能（相談、体験の機会・場、緊急時の受け入れ・対応、専門性、地域の体制づくり）を地域の実態に応じて創意工夫により整備し、障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築するために、第4期昭島市障害福祉計画にある、地域生活支援拠点をつくるにあたって、昭島市には、どのような機能と役割を持った地域生活支援拠点が必要なのかを明確にする。

そのため、昭島市における地域特性や地域課題を整理し、第5期昭島市障害福祉計画に反映できるように資料作成と施策案の素案を作成し、地域支援協議会全体会に提案する。

### 2. 地域生活支援拠点プロジェクト（以下、拠点PT）構成

相談支援部会を中心に各部会から1名ずつ委員を選出しプロジェクトを構成している。

○相談支援部会のコア：太田、高橋、小島、渡辺

○各専門部会に関わる方：相談支援部会 太田、渡辺（兼任）

日中活動部会 小島（兼任）

生活支援部会 小林

就労支援部会 相沢

当事者部会 三原、宮寄

防災部会 吉澤

こども支援部会 宮寄（兼任）

### 3. 活動内容

【7月12日現在までの取り組み】

- ① 拠点PT会議を月1回開催。課題整理シートを各部会で検討し、拠点PT会議に持ち寄りまとめを行った（部会に3回戻して内容を検討）。
- ② 5月・7月に拠点PT会議以外にワーキングを3回開催した。
- ③ 医療機関、学校、保護者、入所施設へのヒアリング
  - 医療機関：たかつきクリニック（精神）
    - 東京小児療育病院及び上代継診療所（知的・身体）
  - 学 校：特別支援学校の先生（あきる野学園・村山特別支援学校）
  - 保 護 者：昭島市内 特別支援学級の保護者
    - みしょう・昭島生活実習所（生活介護事業所）への通所者の保護者
  - 入所施設：多摩療護園・福生学園の職員

【今後の取り組み】

- ① 大田区立障がい者総合サポートセンターへの視察  
8月2日（水）14：00～16：00  
【平成27年度 地域生活支援拠点等整備推進モデル事業実施】
- ② 7月・9月の昭島市地域支援協議会全体会に報告するとともに、9月に行われる昭島市地域支援協議会と昭島市自立支援推進協議会の懇談会で議論していただき、10月に完成を目指す。

4. 課題整理シート・図の説明（別紙）

5. 拠点PT会議スケジュール

日程	場所	内 容	その他会議
2月24日（金）	市役所 201	拠点PTの主旨、工程の確認等	
3月24日（金）	市役所 201	各部会で作成した課題と対策を検討。 再度部会へ返して意見を加えてもらう。	
4月28日（金）	市役所 201	拠点のイメージづくり。 医療、学校、親へのヒアリング方法を検討	
5月26日（金）	市役所 201	5月の全体会を受けて、課題シートを図式化。ヒアリング先、方法の検討。	5/10・12拠点PTワーキング 5/25 地域支援協議会
6月16日（金）	市役所 102	医療、学校、親へのヒアリング内容を課題シートへ反映する。図式化の検討。	
7月28日（金）	市役所 201	7月の地域支援協議会全体会の議論を受けて拠点事業案を検討。	7/5拠点PTワーキング 7/12 地域支援協議会
8月25日（金）	市役所 201	8月の大田区視察を踏まえて拠点事業案を修正。	8/2大田区立障がい者総合サポートセンター視察
9月22日（金）	市役所 201	昭島市自立支援推進協議会との懇談会への提案資料の作成。	9/未定 懇談会 9/未定 地域支援協議会
10月27日（金）	市役所 201	さらなる修正を加え、昭島市地域生活支援拠点事業（案）完成をめざす。	

※終了した日程に網掛けあり